

5周年記念
日本IBM少林寺拳法部
活動の記録

2003~2008

日本IBM 少林奇拳法部

目次

ご挨拶 ……………3

祝辞 ……………4

2003年……………11

2004年……………17

column ……………26

(オリジナルの練習法、
コミュニケーション促進ツール)

2005年……………27

2006年……………35

2007年……………45

column ……………54


(支部運営品質向上への取り組み、
練習品質向上への取り組み)

2008年……………55

部員名簿……………67

部是

おもしろ
おかしく



この言葉、実は京都の堀場製作所の社是からいただきました。堀場製作所の創業者・堀場雅夫氏の本を読み、感銘を受けそのまま部是としたものです。後日、堀場製作所の取締役とお会いした際、事後報告ではありましたが、部是として使わせていただいていることをお伝えしたところ、とても喜んでくださいました。

この、おもしろおかしく。一步間違うと誤解されがちですが、決して、いい加減でいい、という意味ではありません。何かをやるにあたっては必ず、嫌なこととか、大変なこと、辛いことがあるけれどもそれらを、いっそ楽しみながらブレイクスルーしようという、とても前向きな思いが込められた言葉です。

部長 山下明人